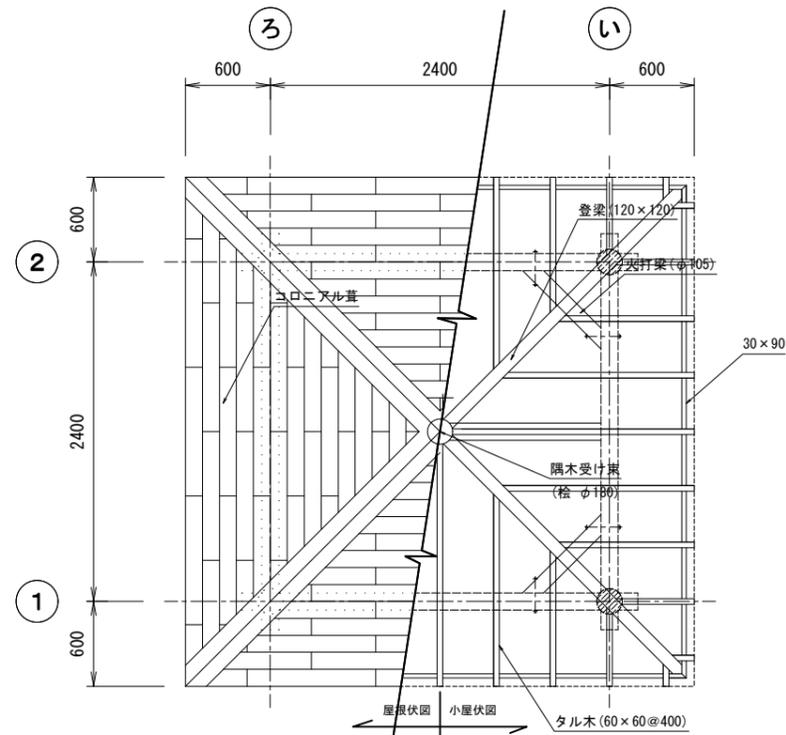
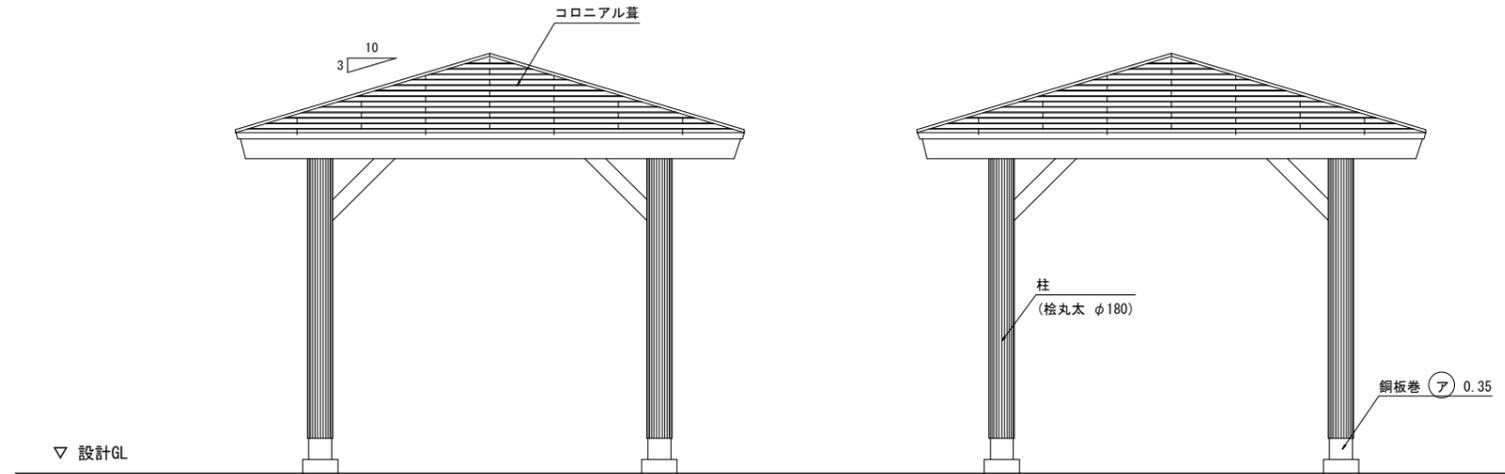


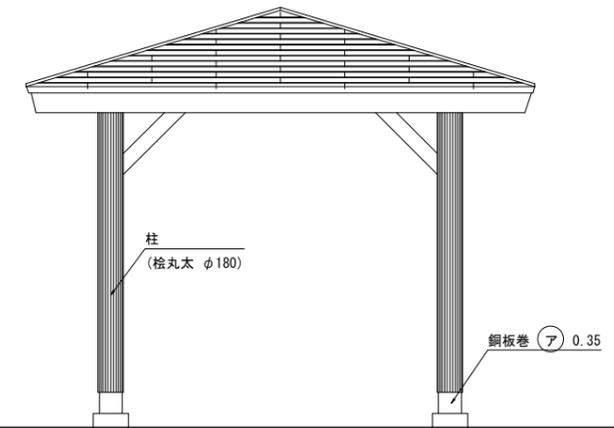
構造図



屋根、小屋伏図 S=1/50



北(南)側立面図 S=1/50



東(西)側立面図 S=1/50

仕様

木材 : 檜材とする。 ※ (一部杉材)
丸太材は表面研ぎ加工とする。本柱は下方を基礎コンクリートに埋込み上方は桁に柄差しとし、胴着は桁の丸みになじみ良く組み合わせる。桁隅はそれぞれの丸みに胴着隙間なく堅固に組込む。角材は一般工法とする。
素材は天然又は人工乾燥処理を行う。
木部見え掛かり部は木材表面保護着色塗料 (オスモカラー) 塗布防腐・防虫とする。

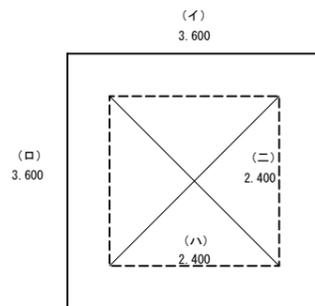
ボルト及び金物 : 溶融亜鉛メッキ

鉄骨 : SS400 [JIS G 3101] STK400 [JIS G 3444]

アンカーボルト : SS400 [JIS G 3101]

地耐力 $f_a=30\text{kN/m}^2$ (長期)

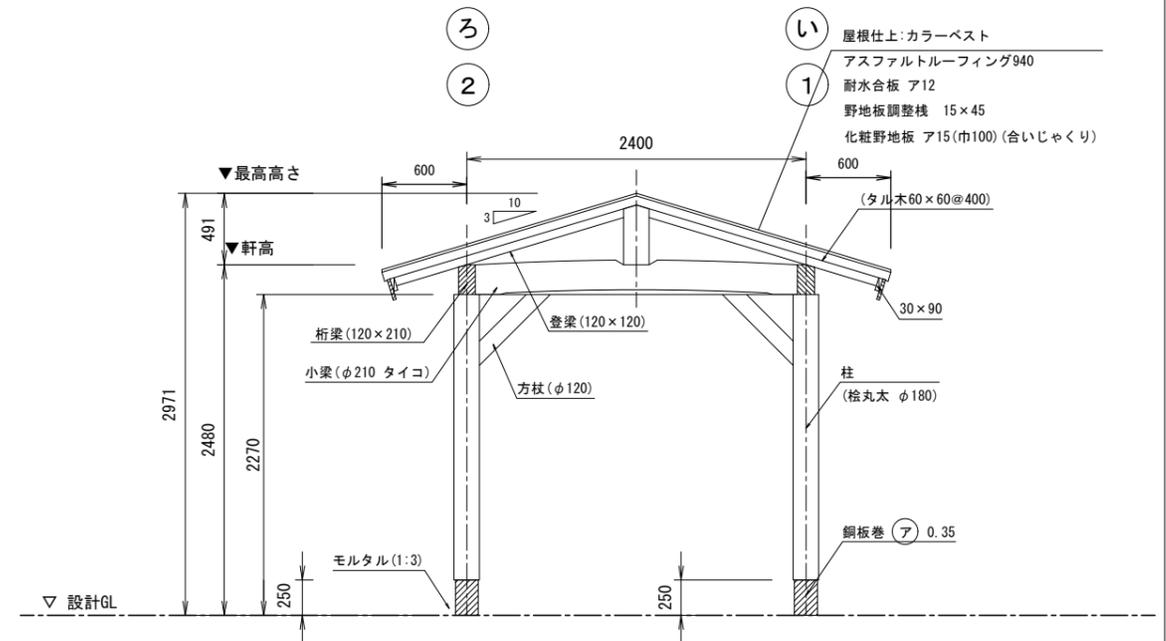
面積求積図、式



建築面積 $(ハ) (ニ) 2.400 \times 2.400 = 5.76\text{m}^2$

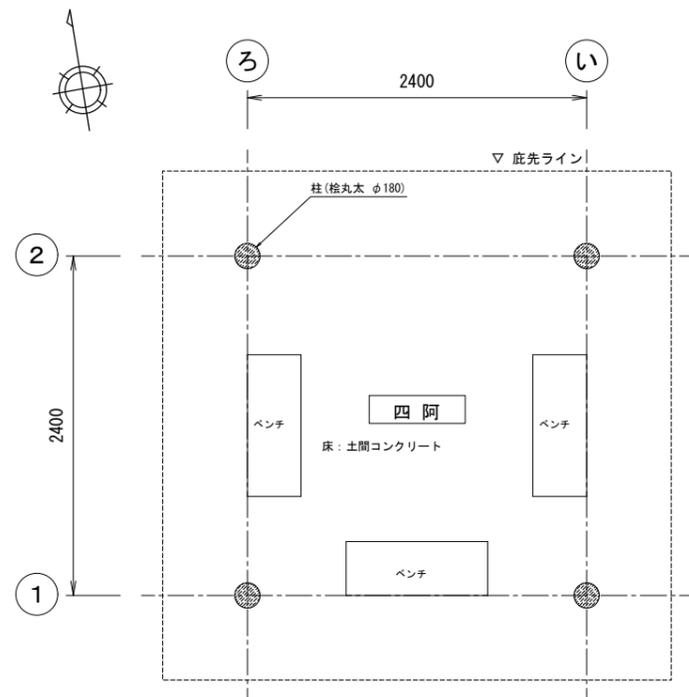
床面積 $(イ) (ロ) 3.600 \times 3.600 = 12.96\text{m}^2$

※ 道路斜線・隣地斜線に係らない。



断面図 S=1/50

※ X Y 方向共同断面です。



平面図 S=1/50